（別紙5）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	3Piece

公表日 令和7年2月26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		・静かな遊びと動きのある遊びを同じ空間でも棚などで分けている。	・状況に応じて、3Pieceの駐車場に出たり、近くの公園に行ったりしています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	・個別に対応が必要なときに少ない。 ・もう少し職員がいても良さそう。	・よりよい支援を行っていくため、児童分野の専門性を備えた職員の育成、配置に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		・トイレのスリッパをそろえる位置などを明確にしている。	・指導訓練室内で、マットを敷いて遊びの内容を決めています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		・こまめな消毒・掃除の継続は必要。 ・整理整頓の維持が必要。	・こまめに室内、おもちゃ等の清掃、また送迎の車内の消毒を行っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5			・こどもから要望があれば、個別の部屋や場所を使用しています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		・日々の振り返りをしている。	・日々、職員会議を行い、意見を発表する場を設けています。また、その意見を元に業務改善を行っています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・保護者会も合わせて行っている。 ・交流会を行っている。	・この評価表をまとめたあと、会議を行っています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			・日々、職員会議を行い、意見を発表する場を設けています。また、その意見を元に業務改善を行っています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	4		・第三者による外部評価を行っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		・継続が必要。 ・新たに必要なものはその都度取り入れていく。 ・月に一回、会議が行われており、学ぶことができている。 ・個別で話をする機会もある。	・毎月、法定研修を行っています。 ・積極的に外部研修に参加しており、事業所内で共有しています。
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1	・把握していない。	・こどもが率先して参加するような活動を行っていきます。 ・今年度から支援プログラムを公表し、また毎月の活動内容も公表しています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	1	・月間の活動案内を出している。	・こどもの特性に合わせて、個別支援計画を作成しています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			・こどもの特性に合わせて、個別支援計画を作成しています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	5			・これからも計画に沿った支援を行っていきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			・いろいろな見方からアセスメントをするよう、心がけていきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1	・把握していない。	・よりよい放課後等デイサービス計画を設定できるよう、努力します。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			・季節や年中行事を取り入れ、また飽きないように工夫した活動を職員で考えながら、行っています。

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		・その都度、新しいものを取り入れたい。 ・固定はされていないが、偏りつつある。	・季節や年中行事を取り入れ、また飽きないように工夫した活動を職員で考えながら、行っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		・朝礼で行っているが、詳しい説明等今後もっと必要と感じる。	・朝礼と昼休憩後に活動の流れを確認している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	・情報共有。 ・個々に相談している。	・支援後、また次の日に支援の振り返りを行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			・職員会議を行い、個別支援計画に反映しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			・モニタリングからの計画の見直しを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5		・意識して取り組んでいるが、継続と見直しも必要と思う。	・「4つの基本活動」を意識しながら支援を行っていきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5			・こどもが自己選択、自己決定できるよう選択肢を提示しながら支援していきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			・主に児童発達支援管理責任者が参加しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			・協力医療機関とは連携を行っています。 ・他の関係機関とも連携できるよう行っていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			・日頃から送迎時等に学校での様子を伝えてもらっています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		・今後もっと全員をカバーできるように取り組む必要がある。	・積極的に情報共有していません。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	2	・まだその案件はないが、そのような場合は提供する予定ではある。 ・対象利用児がいない。	・今まで対象利用児がいませんでした。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	4	1		・児童発達支援センターとの連携を図っていません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	・他事業所との交流はあるが、今nのところ交流の機会はない。 ・公園での活動などで、一緒に交流する機会がある。 ・他事業所との交流などを行っている。 ・地域の公園で利用児でない子と交流がある。	・放課後児童クラブや児童館と積極的に交流の機会を設けていません。 ・公園での外遊び等で、まじって遊ぶことがあります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		5		・協議会に参加していません。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			・送迎時、普段のこどもの状況や課題を聞くようにしています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1		・ペアレント・トレーニングをできる職員が少ないので、研修等行っていきます。 ・研修会の案内等、情報提供を行っていきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			・契約時に説明を行っています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			・アセスメント、モニタリングを行っています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	5			・支援内容の説明はしていますが、「放課後等デイサービス計画」を示しながらはできていません。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			・保護者から希望があれば行っています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	1	・一度行った。内容や時間など工夫し、今後定期的に必要と思う。 ・よく分からない。	・保護者交流会を去年行いました。引き続き定期的に行っていきます。 ・保護者の方の意見を聞きながら、検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			・体制の整備はできていません。 ・相談や申入れをされた際には引き続き迅速かつ適切に対応していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			・毎月3Peiceだよりを発行し、みなさんにお配りしています。 ・またInstagram、ブログで普段の様子をお知らせしています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			・個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			・写真を使って視覚優位のこどもに対応しています。 ・保護者には行き違いがないよう、LINEでやり取りを行っています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	・今のところ、実現できていないが、今後必要と感じている ・していない	・地域の方を招待する行事を考えていますが、実現していません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			・個別にマニュアルを策定しています。 ・保護者に対し、周知して行きます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			・今年度から業務継続計画（BCP）を策定しています。 ・毎年避難訓練を行っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			・利用者さんの状態について共有しています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			・食物アレルギーのあるこどもについて、その食物が口に入らないよう、体制を整えています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			・年に1回、避難訓練を行っています。 ・安全対策について研修を行っています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	5			・家族との連携を図っていますが、周知ができていません。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			・家族との連携を図っているが、
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		・月に一度、いろんな項目についての研修会議を実施している。	・年に1回、研修を行っています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		・行っているつもりだが、再度職員間に保護者様への説明等が必要と感じる。	・こどもや保護者に事前に十分に説明していますが、放課後等デイサービス計画に記載できていません。